

大泉桜高校 令和5年度 日本史A 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：日本史A 対象：(第3学年1組～5組)

教科担当者：(3年1組：内田) (3年2組：内田) (3年3組：内田) (3年4組：内田) (3年5組：内田)

(:) (:) (:) (:) (:)

使用教科書：日本史A 現代からの歴史 (東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
4 月	近代の日本と世界	[開国から幕府の滅亡] ・アメリカからの開国要求を契機に、江戸幕府が開国したことを知る。 [明治初期の諸改革] ・明治新政府が中央集権化を図るとともに、富国強兵、殖産興業政策の下で、廃藩置県、封建的身分制度の廃止、学制や徴兵令、地租改正などの諸改革を実施したことを知る。 ・欧米文化が導入され、人々の生活が変化していったことを知る。 [明治初期の外交] ・清国と日清修好条規、朝鮮とは日朝修好条規が結ばれたことを知る。 ・ロシアや清国などと領土画定が進められていったことを知る。		4	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
5 月	近代の日本と世界	<p>[自由民権運動の展開]</p> <ul style="list-style-type: none"> 藩閥政府に対する不満と不平士族の反乱が、自由民権運動につながっていったことを知る。 士族から豪農層、貧農へと政治的関心が高まったことを知る。 <p>※ 中間考査</p> <p>[立憲体制の成立]</p> <ul style="list-style-type: none"> 大日本帝国憲法の制定により、欧米諸国以外で初めて立憲体制が整えられたことを知る。 刑法や民法など諸法典が整備されたことを知る。 	①学習意欲 ・授業態度 ・ワークシートの取り組み	7
			②知識・理解 ・ワークシートの取り組み ・定期考査	
			③思考力・判断力・表現力 ・ワークシートの取り組み ・定期考査（論述課題） ・レポート課題	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
6 月	近代の日本と世界	<p>[立憲体制の成立]</p> <ul style="list-style-type: none"> 大日本帝国憲法の制定により、欧米諸国以外で初めて立憲体制が整えられたことを知る。 <p>[条約改正]</p> <ul style="list-style-type: none"> 明治政府が欧米諸国との不平等条約改正を主要な外交課題として取り組んでいたことを知る。 <p>[日清・日露戦争と国際関係]</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝鮮に対する支配権をめぐり日本と清国との間で対立が起き、日清戦争が始まったことを知る。 日清戦争は下関条約によって講和が成立したことを知る。 三国干渉によって日本とロシアの対立が激しくなったことや列強の中国分割が進んだことを知る。 日英同盟を結んだ日本は、ロシアと朝鮮や満州の権益をめぐり対立し、日露戦争に至った経緯を知る。 	<p>①学習意欲</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業態度 ワークシートの取り組み 	10
			<p>②知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートの取り組み 定期考査 	
			<p>③思考力・判断力・表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートの取り組み 定期考査（論述課題） レポート課題 	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7 月	近代の日本と世界	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日露戦争はポーツマス条約によって講和が成立したことを知る。 ・ 日清・日露戦争を通じて日本は国際的地位を高め、韓国併合を行うなど東アジアでの勢力を拡大させたことを知る。 <p style="text-align: center;">※期末考査</p>	①学習意欲 ・授業態度 ・ワークシートの取り組み	4
			②知識・理解 ・ワークシートの取り組み ・定期考査	
			③思考力・判断力・表現力 ・ワークシートの取り組み ・定期考査（論述課題） ・レポート課題	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8 月				

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
9 月	近代の日本と世界	<p>〔政党政治の展開〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一次護憲運動と原敬内閣の成立により、本格的な政党内閣が組織されたことを知る。 ・ 加藤高明内閣のもとで普通選挙法が成立したことを知る。 <p>〔産業革命の進展と資本主義の発展〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の産業革命は、紡績業や製糸業を中心とする軽工業から始まったことを知る。 ・ 日本の産業革命における重工業の発展は、日清・日露戦争による軍需によることを知る。 <p>〔国民生活の変化〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工業化の進展など、産業構造の変化により農村から都市へ大規模な人口移動が起きたことを知る。 ・ 日露戦争後から昭和初期にかけて、「大正デモクラシー」という風潮の中で様々な思想が浸透したことを知る。 	①学習意欲 ・ 授業態度 ・ ワークシートの取り組み	10
			②知識・理解 ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査	
			③思考力・判断力・表現力 ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査（論述課題） ・ レポート課題	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
10 月	近代の日本と世界	<p>〔国民生活の変化〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工業化の進展など、産業構造の変化により農村から都市へ大規模な人口移動が起きたことを知る。 ・ 日露戦争後から昭和初期にかけて、「大正デモクラシー」という風潮の中で様々な思想が浸透したことを知る。 <p>〔第一次世界大戦前後の国内外の動向〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第一次世界大戦において、日本が連合国として参戦し、主に中国における利権を得て国際的な立場を強めようとしたことを知る。 ・ パリ講和会議とワシントン会議及び幣原外交について知る。また、五・四運動、三・一独立運動について知る。 ・ 大戦景気と社会・産業構造の変化について知る。 <p>※ 中間考査</p>	<p>①学習意欲</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業態度 ・ ワークシートの取り組み <p>②知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査 <p>③思考力・判断力・表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査（論述課題） ・ レポート課題 	10

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
11 月	近代の日本と世界	<p>[戦間期の国内外の動向]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦後恐慌、震災恐慌、金融恐慌、昭和恐慌など、日本で続けて恐慌が発生し、経済状況が悪化する中で、国民生活が厳しさを増して社会不安が増大したことを知る。 ・世界恐慌によって資本主義諸国が経済危機を強めたことを知る。 ・国家主義思想の影響や軍部の台頭によって、五・一五事件や二・二六事件などが起こったことを知る。 <p>[第二次世界大戦前後の国内外の動向]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中戦争が長期化する中で、国内では大政翼賛会が発足して全体主義的な国家体制が構築されるなど、東亜新秩序の形式によって局面を打開しようとしたことを知る。 	①学習意欲 ・授業態度 ・ワークシートの取り組み	12
			②知識・理解 ・ワークシートの取り組み ・定期考査	
			③思考力・判断力・表現力 ・ワークシートの取り組み ・定期考査（論述課題） ・レポート課題	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12 月	近代の日本と世界	<p>〔我が国の再出発〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第二次世界大戦敗戦後、日本はアメリカ軍を中心とした連合国軍の占領下に置かれていたことや、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ／SCAP）が日本の非軍事化と民主化を目的に間接統治を実施したことを知る。 ・ 戦後、我が国の民主化を推進するために、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ／SCAP）が五大改革を行ったことについて、その概要を知る。 ・ GHQ草案を基に新たに制定された日本国憲法について、大日本帝国憲法との大きな違いを踏まえて、特に三大原理について知る。 <p>※期末考査</p>	①学習意欲 ・ 授業態度 ・ ワークシートの取り組み	8
			②知識・理解 ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査	
			③思考力・判断力・表現力 ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査（論述課題） ・ レポート課題	

指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
1 月	現代からの探求	<p>〔冷戦の開始と講和〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連合国を中心に国際連合（国連）が結成される一方、アメリカを中心とする西側陣営とソ連を中心とする東側陣営の対立＝「冷たい戦争」（冷戦）が始まり、世界が東西対立（冷戦）に巻き込まれたことを知る。 ・ 東アジア情勢の変化の中でアメリカの対日占領政策が「日本の非軍事化と民主化」から「西側（資本主義）陣営の一員として早期の経済復興実現」へと変化したことを知る。 ・ 朝鮮戦争の開始が日本の政治・経済に大きな影響を与えたことを知る。 ・ サンフランシスコ平和条約が調印され、日本が独立を回復したことや、同条約調印と同じ日に、日米安全保障条約が調印されたことを知る。 ・ 琉球諸島、小笠原諸島、奄美諸島は、サンフランシスコ平和条約締結後もアメリカの施政権下に置かれたことを知る。 	①学習意欲 ・ 授業態度 ・ ワークシートの取り組み	4
			②知識・理解 ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査	
			③思考力・判断力・表現力 ・ ワークシートの取り組み ・ 定期考査（論述課題） ・ レポート課題	

	指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2 月	現代からの探求			

指導内容 【年間授業計画】	日本史A の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
3 月	現代からの探求		

大泉桜高校 令和5年度 現代社会 年間授業計画

教科：公民 科目：現代社会 対象：(第3学年1組～5組)

教科担当者：(1：井上) (2：井上) (3：井上) (4：井上) (5：井上)

(：) (：) (：) (：) (：)

使用教科書：最新現代社会 新訂版 (実教出版)

使用教材：フォーラム現代社会 2019 (東京法令出版)

指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
4 月	オリエンテーション 課題学習 法一般	現代社会について学習内容、評価など、課題解決学習を行う上での注意点などを提示する。 社会規範、法の支配・法治主義、法の体系について憲法・法律・命令・条例・規則という分類と具体例を掲げ、理解させる。 英国不文憲法主義、合衆国憲法、ワイマール憲法等に触れて、法に関する概念を理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集	6

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
5 月	選挙制度 政治体制	小・大・中選挙区、比例代表、選挙の原則について理解させる。 議院内閣制・大統領制・権力集中制の相違について理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集 中間考査	6

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
6 月	国内法 外国の憲法	社会規範、法の支配・法治主義、法の体系について憲法・法律・命令・条例・規則という分類と具体例を掲げ、理解させる。 英国不文憲法主義、合衆国憲法、ワイマール憲法等に触れて、法に関する概念を理解させる	知・思・関 授業プリント・課題・問題集	8

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7 月	大日本帝国憲法 日本国憲法	制定時の動機・主体・模範・方法等と構成について理解させる。 制定時の動機・主体・模範・方法等と構成について理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集 期末考査	4

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8 月				

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
9 月	日本国憲法・前文	本文に対する位置、意義、各段落ごとの要旨の分析し、理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集	6

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
10 月	国民主権／象徴天皇制 平和主義／戦争の放棄 基本的人権の保障	平等権、自由権、社会権、参政権、請求権、義務等について理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集 中間考査	8

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
11月	国民主権／象徴天皇制 平和主義／戦争の放棄 基本的人権の保障	平等権、自由権、社会権、参政権、請求権、義務等について理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集	8

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12 月	日本国憲法下の政治 民主主義の政治	三権分立、国会・内閣・裁判所の組織作用について理解させる。 議会制民主主義、権力分立制、地方自治等について理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集 期末考査	6

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 月	民主主義の政治 政党政治	議会制民主主義、権力分立制、地方自治等について理解させる。 二大政党制・小党分立制、戦後日本の政党について理解させる。	知・思・関 授業プリント・課題・問題集 年次末末考査	6

	指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2 月	まとめ（総復習）	自宅学習		8

指導内容 【年間授業計画】	現代社会 の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
3 月	まとめ（総復習）	自宅学習		4

大泉桜高校 令和5年度 体育Ⅲ 年間授業計画

教科：保健体育科 科目：体育Ⅲ 対象：（第3学年1組～5組）

1女子：安海・和田）（2女子：安海・和田）（3女子：安海・和田）（4女子：安海・和田）（5女子：安海・和田）

（12男子：佐藤・鳴海）（34男子：佐藤・鳴海）（5男子：佐藤・鳴海）（：）（：）

使用教科書：なし

使用教材：なし

指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
4 月	【男女共修】 ・オリエンテーション ・体づくり運動 ・スポーツテスト ・体育理論 【女子】 ・バスケットボール ・アルティメット	・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画	・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。 ・各種目の技能が身に付いているか。	3
			・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。	4
				4

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
5 月	【女子】 ・アルティメット ・体づくり運動 ・バスケットボール ・体育理論	・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画	・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。 ・各種目の技能が身に付いているか。	5
			・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。	5

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
6 月	【女子】 ・アルティメット ・体づくり運動 ・バスケットボール ・体育理論	・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。	・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。	5
	【男女共修】 ・水泳	・水泳：クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの遠泳	・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。	5

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7 月	【男女共修】 ・水泳	・水泳：クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの遠泳	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。 ・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。 	2

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
8 月				

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
9 月	<p>【男女共修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水泳 ・バドミントン/テニス/卓球から選択 ・体育理論 	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳：クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの遠泳 ・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。 	2
			<ul style="list-style-type: none"> ・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。 	2
				2

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
10 月	<p>【男女共修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントン/テニス/卓球から選択 ・体育理論 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。 	4
			<ul style="list-style-type: none"> ・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。 	4

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
11月	【男女共修】 ・バドミントン/テニス/卓球から選択 ・体育理論	・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画	・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。	4
			・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。	4

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	【男女共修】 ・バドミントン/テニス/卓球から選択 ・体育理論	・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画	・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。	2
			・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。	2

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
1 月	【男女共修】 ・バドミントン/テニス/卓球 から選択 ・体育理論	・総合練習、ルール、試合運営を生徒の自主的な活動のなかから、実践させる。各種目とも1・2年次の基礎練習を踏まえ、ゲーム中心の授業とする。 ・各種目におけるチーム練習方法の作成と、効率の良い実践計画	・安全に注意し、意欲的に授業に取り組んでいるか。 ・体力や技術の向上を図っているか。	2
			・各種目の技能が身に付いているか。 ・ルールや審判方法を理解し、授業に取り組んでいるか。	2

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
2月				

	指導内容 【年間授業計画】	体育Ⅲ の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
3 月				